一般社団法人　　2016 年夏

# 北海道助産師会

ニュースレター

## 北海道助産師会第5期社員総会修了

### 今年のテーマは「行動する」

会長　髙室　典子

みなさまにおかれましては、例年になく寒い日々ですが、それぞれの立場でご活躍のことと思います。

北海道助産師会では、天使大学で第5回社員総会を開き、2016年度事業計画などを決定しました。毎年設定しているテーマは、本年度、「行動する」を採用し、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢの認証制度の導入や産後ケアなど、助産師に対する社会の要請・期待に対し、さまざまな組織と連携しながら「行動」し、地域支援などに取り組んでいくことを決めました。

法人化から今年で5年目を迎える3年前から年度テーマを策定し活動を展開してきています。一昨年のテーマは「知る」、昨年は「考える」で、3年目の今年は「行動する」を設定。これまでの活動を糧に、事業のさらなる拡充を進めていきます。

昨年度は、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢの認証制度が開始となったほか、産後ケアに対する社会の関心の高まりなど、助産師に対する期待、果たすべき役割は、これまで以上に大きくなっています。

北海道助産師会では昨年度、主力事業の一つである思春期学習会事業をはじめ、母子支援事業、クリニカルラダーⅢ取得に向けた研修会などを展開しています。「いのちの出前講座」は計 72 回 7000 人弱が参加。教育委員会依頼授業は、小学校 39 校、中学校 12 校、高校2校で実施。るなど、講師となる会員の協力のもと、思春期の子どもたちに「命の大切さ」を伝えてきました。

北海道委託事業である「助産師外来実践能力向上研修支援事業」では、計9講座を実施し、助産師の質のケア向上にも力を入れて取り組んでいるほか、昨年 10 月に施行となった医療事故報告制度に係る日本医療安全事故調査機構の北海道対策組織の一員としても活動し、組織を挙げて医療安全に取り組んでいます。

### *今年度の活動*

本年度研修事業では、「母子訪問者のための研修」をはじめ、新生児蘇生（NCPR）講習会、クリニカルラダーⅢ取得講習会などを前期間で計画。思春期学習事業、母子支援事業、子育て・女性健康支援センター事業についても継続して取り組んでいきます。

道委託事業「助産師外来実践能力向上研修支援事業」については、本年度、助産師外来事業出前講座として地方開催を計画しています。産後ケアに関しては、本年度、札幌市との事業契約を予定しており、行政と連携しながら産後ケアの格差解消などの支援に取り組みます。

また、今回の熊本地震を受け、改めて災害緊急時の対策、体制強化にも取り組んでいく計画で、災害対策マニュアルや緊急時の連絡体制の確認などを行う予定ですのでご協力ください。
このほか、ニュースレターの電子化への移行やホームページの充実など、組織内外への情報発信にも取り組み、助産師会の活動をアピールしながら、組織強化にもつなげていく考えです。

各専門部会の事業計画は次の通り。
【専門部会活動計画】
▼助産所部会：安全管理体制の見直しを行う
　異常発生時の報告マニュアル作成
　他者による安全管理評価
　地域のお祭りやイベントに参加し助産師を知ってもらえるようアピール
▼保健指導部会（▽助産所部会と合同で開催）
▽市区町村の健康祭りへの参加や妊婦・母親への育児相談会の開催
▽広く助産院や助産師の活動を一般の方に知っていただくための活動を企画・実行
▽各地区での研修会の企画など、保健指導を行う助産師の知識や技術の向上を図る
▼勤務助産師部会
▽勤務助産師の交流に向けた活動企画
▽勤務助産師のマナー、接遇に向けた活動企画

今年度も、どうぞ積極的に助産師会の活動にご協力ください。

## トピックス

### *札幌市産後ケア事業を委託（9 月始動）*

かねてから助産師会の産後ケア事業への参画を訴え続け、様々な難関に向かい戦略的に動き、この 9 月から、産後ケアに対し助成が出ることになりました。スタートは 6 か所の助産院で、宿泊型・日帰り型の委託ですが、今後は訪問型への適用などへも展開していける可能性があります。産後ケア事業委託助産所は、6軒で、あいの里助産院・ありじゅマタニティハウス・さくら助産院・つるべ助産院・さんさん助産院・助産院エ・ク・ボです。多くの母子の利用が期待されます 。

## トピックスⅡ

### *会長、北海道社会貢献賞を授与！！*

6 月 25 日北海道看護協会の総会会場にて、当会会長の髙室典子氏が北海道社会貢献賞（優良看護職）を授与されました。

髙室氏は昭和 59 年助産師資格を取得し、その後病院勤務、地域での母子保健活動を経て、平成 6 年から助産院を開業し、助産業務のみにとどまらず、助産師の発展と地域の母子保健の向上に貢献したことに対し表彰されています。

当会も法人化設立にご尽力いただいたのは皆様の記憶に新しいことと思います。ますますのご活躍を期待します。

# 役員紹介

*今年度の北海道助産師会役員*

会長：髙室典子　（助産院エ・ク・ボ）
副会長：津田万寿美(天使大学大学院助産研究科)
会計：倉内昌恵（札幌市母子保健指導員他）
書記：加藤千江子（札幌市立病院）
部会長（助産所）：釣部公映（つるべ助産院）
部会長（保健指導）：大友洋恵（さんさん助産院）
副会長：田代美江子（渓仁会病院）
会計：清野冨貴子（札幌マタニティホスピタル）
書記：佐々木恭子（天使大学大学院助産研究科）
部会長（勤務）：安藤由美子（愛産婦人科）

*昨年より頑張ってくれている役員の紹介です*

**副会長：田代美江子さん**

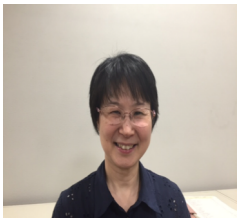
こんにちは。この度理事という大役をいただき、1 年が過ぎました。

助産師会に入会したきっかけは、我が子の小学校で思春期学習会の講演を聴き、自分も携わってみたいという思いでした。子どもたちの自尊感情が少しでも高まるようこれからも活動させていただきたく思っています。 通常は手稲渓仁会病院の婦人科と心臓血管外科、小児循環器科外来に勤務しており、産科とは離れていますが、がん患者さんの治療方針決定の場面などでの意思決定の介入など、周産期以外でも女性のライフスタイルにかかわる大切な役割を担い、日々責任を感じております。

どちらもとてもやりがいがあり、生から死まで普通の人生では体験できない体験をさせていただくことで、更なるパワーが湧いてくる毎日です。

**会計　清野冨貴子さん**

昨年は初めての理事ということであっという間に1年を終えてしまいました
今年度の総会を無事に終えてこれからの助産師会を考えていくべきと感じております。
少しでも会員の皆様のために出来ることを考えて実践していきたいと思う次第です。
よろしくお願いいたします。



**書記：佐々木恭子さん**

はじめまして。昨年より書記をさせていただいている佐々木です。

3 年前に北海道に来た際には、このような立場で助産師としての活動をするとは思ってもみませんでした。

助産師の熱意は日本全国どこでも同じなんだと 1 年間かかわらせていただきました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

**助産所部会長：釣部公映さん**

助産所部会長を拝命致しましたと同時に、安全対策・災害
任命を受け 1 年が経ちました。
役員の活動がよくわからないままあっという間の1年だったというのが本音です。
少子高齢化が叫ばれて久しく、助産所でのお産は年々減少しています。
安全管理評価の体制を見直し、安全で安心なお産を提供し少しでも助産所でのお産を増やしていけるよう努力していかなくてはなりません。
また、今年 6 月渡島地方でも大きな地震がありました。
今年度は、安全管理体制や災害対策の見直しと助産師のアピールの実施を行いたいと思います。そのためにも、できるだけ部会に参加して頂けるよう工夫していかなければならないと考えています。

## 平成 28 年度
## 公益社団法人日本助産師会総会報告

5 月 26 日に仙台で開催された、日本助産師会通常総会に代議員の一人として出席してきました。昨年度の事業と収支報告、今年度の事業計画と収支予算について担当者から説明のほか、岡本会長より、今年度重点事業①妊娠出産ケアの充実：的確なリスク判別と安全な出産ケアシステムの確保②産後育児ケアの充実：産後ケアの推進③女性特有ケアの充実：妊娠好機に出産するという健康教育、の説明がありました。議事は若干の質疑応答のあと全て承認されました。また、推薦のあった 5 名の名誉会員についても承認されました。北海道助産師会からは、年 2 回の代表者会議旅費の補助を要請し、次年度以降の全体予算状況から検討するとの回答を得ました。最後に、次年度の総会開催地は東京との紹介がありました。

（津田万寿美記）

### 名誉会員に

公益社団法人日本助産師会の名誉会員に今まで看護・助産分野で多くの功績を残していらっしゃる近藤潤子先生がなられました。総会時に、岡本会長から花束と賞状、記念品などが贈呈されました。近藤先生は、これからの助産は様々な分野での活動を広げていくチャンスがあるので今後も若い皆さんを応援したいと話されていました。

### 懇親会

総会終了後は、ホテルメトロポリタンにて懇親会が開催されました。

宮城県の会長より、東北大震災の復興時に、多くの全国の皆さんから頂いた応援の数々へのお礼とともに、おもてなしの数々を楽しんでの言葉通り、おいしい仙台名物の食事や「宮城県スズメ踊り」「仙台キャラむすび丸」などの出演でたのしい宴でした。

いつもは会えない他県の助産師とも交流が出来、勇気と元気をもらえる会になりました。

（髙室典子記）

### 今後の助産師会予定

**HP「北海道助産会.com」にも随時公開していきます**

8 月 27 日助産所・保健指導部会（釧路）
8 月 28 日助産師外来研修（釧路生涯学習センター）
「助産ケアと分娩介助～開業助産師のわざ～」
10 月 8 日助産師外来研修（札幌）
「健康相談の技術～保健師から学ぶわざ～」
10 月 15 日助産所・保健指導部会（旭川）
10 月 16 日助産師外来研修（旭川）
「助産ケアと分娩介助～開業助産師のわざ～」
11 月 20 日助産師外来研修
「周産期のメンタルヘルス」（札幌）

≪発行≫　一般社団法人北海道助産師会
〒063-8501
札幌市西区発寒 11 条 5 丁目 10-1
生活協同組合コープさっぽろ本部内